

総合体育館大規模改修工事に関する提案事項

1 総合体育館改修工事の件 【副委員長】

(1) バリアフリー対応について

運用（スタッフのサポート等）で対応できる部分もありますが、一度造ってしまうとどうにもならない部分もあるかと思えます。そういった部分を見極めて重点的に対応していくべきだと思います。

(2) 大規模改修の「売り」を明確に

名実ともに武蔵野市のスポーツの拠点施設なので、せっかく大規模改修を行うからにはいくつか「売り」を明確に打ち出して PR できるとよいと思います。（1 年間サービスが提供できなくなるので市民への説明という観点からも）

武蔵野モデルの話にも通じるかもしれませんが、例えば「ポッチャの聖地」としての機能を整備していくといったことは、タイミングもストーリーとしてもよさそうな気がします。

(3) 進め方について

施設整備について集中的に議論する会議体が存在せず予算も未定となると、この委員会としてどの程度のことを想定して意見を述べればいいのか判断が難しい部分があると思えます。

プールの件も含め単年度では収まらない大規模プロジェクトになると思えますので今の段階での入念な検討が必要かと感じました。

2 体育施設の改修について 【委員】

武蔵野市は、市制移行後、他地区に比べ早くに公共施設の近代化を図ったと思われる。故に、現状、30 年、50 年問題と言われる公共建築物の老朽化問題が現出している。その中で、体育施設の改修、建て替え等が、どの位優先されるかは少し疑問で有る。原資となる税収も、人口が 15 万人になったとは言え、大幅な増加にはなっていないと思う。しかし、体育施設のサービスは継続的におこなっていくもので有り、改修、建て替え等の対応は必要で有る。本来は、建て替え対応をおこなえば良いので有るが、諸般の事情を考えるに、必要な個所の改修対応をするしか無いと考える。本来、改修の連続は、コスト的には、建て替えより高くなるが、やむを得ないと思う。又、改修、建て替え等の原資を考えるに、税収だけに頼るのでは無く、体育施設の命名権売却（例えば三鷹市のスバル総合スポーツセンター）墨田区の体育施設でのスポーツメーカーの登り旗、フラッグの設置、スポーツ用品店舗の出店等、原資を努力して捻出する事も必要と考える。

3 学校の立場からの意見【委員】

総合体育館に、学校施設にない設備(ボルダリングなど)ができたとして、学校の教育活動内(授業時間)に、学年単位で総合体育館に訪れることができるとうれしいと感じます。

そのために、学年で集合できるスペース(広めの集会室や、フリースペース)があるとうれしいです。

4 武蔵野総合体育館改修に関して【委員】

(1) スポーツ関連設備

- * ボッチャ、シッティングバレーボール（専用の支柱穴対応も必要）、ゴールボール等のパラ競技のラインの対応検討。それに伴い専用用具も購入可能か？
- * 競技用車いすの購入可能か？（バスケットボール用を中心に、子供用も含む。障害者対応のためだけでなく、市内の子供たちにも気軽に体験できる場を）
- * サウンドテーブルテニス（STT）室の確保は継続可能か？可能な場合、設置場所の検討。
- * 車いす対応卓球台の設置（障害がない方も併用可）。
- * 車いす使用者、装具使用者（靴型等）がタイヤや補装具の汚れを拭き取るマット等を各スポーツ施設入口に設置（外履き、内履きの履き替えが不可能な方対応）。
- * 各施設に杖を立て掛けるものを設置。
- * 床面と壁のコントラスト（視覚障害者対応、主に弱視者）。
- * 車いす使用者が壁に接触した場合（主にフットレスト部分）の緩衝材の設置は可能か？

(2) その他設備

- * 多目的トイレの他に男女トイレに通常の押戸だけでなく引き戸も取り入れることは可能か？
- * トイレ便器の形状を統一（視覚障害者が把握しやすい）。
- * トイレ内洗面台とハンドドライヤーを横並びに設置可能か？（移動がある場合、車いす使用者はハンドリム等に濡れた手で触れなければならない）
- * 補助犬用トイレの設置は可能か？また、補助犬の待機場所設置は可能か？
- * 館内点字ブロック設置場所の検討。
- * 洗面台等を車いす対応。
- * 洗面台の鏡を車いす使用者、子供目線でも見える高さに設置。
- * 非接触型水栓の設置（衛生面だけでなく、車いす使用者にも有効）。
- * エレベーター増設は可能か？また、広めの（車いす使用者が3人程度）エレベーターがあるとよい。
- * 手すりに点字設置は可能か？
- * 低い位置にも救助コール（転倒した際に押しやすい高さ）。
- * 異性介助用更衣室の設置。
- * 更衣室シャワーにシャワーチェアの設置は可能か？
- * 館内、床面と壁のコントラスト（視覚障害者対応、主に弱視者）。
- * 災害発生時の警報機に光等を取入れ聴覚障害者対応。
- * 受付周りのバリアフリー対応。
- * サイン表示の位置（大人目線だけではなく、子供・車いす使用者目線も）及び表記方法も検討（イラスト、ひらがなの使用）。
- * ユニバーサルデザイン自動販売機の設置。
- * 避難経路のバリアフリー対応。
- * 外に出なくてもプールと往来ができる設計は可能か？（『資料4①進入路』があるため2階で連結か？）
- * 屋根付き駐車場設置は可能か？その際、館内までの導線も屋根付きは可能か？（車いす使用者の場

合、傘の使用が困難)

*観覧席における車いす使用者席の増設は可能か？

(3) その他

*市内の障害者団体、『障がい者のためのスポーツ広場』参加者等にヒヤリング実施の検討は可能か？

5 総合体育館にあるとよいもの【委員】

(1) ストリートスポーツ広場の充実。普段から人気の場所と伺っておりますが、子供の時から思い切り体を動かせる場所として、大人が安全を見守りながら、子供が楽しめる場所があるとよいと思っています。

(2) プレイスにある青少年活動フロアのような場所で、ダンスレッスンなどを親子で楽しめるもの。

(3) 小学生や幼稚園になって、親子で楽しめる体操やピラティスなどができる場所。

(4) 託児施設の充実。

(5) ニュースポーツに触れる機会、いつでも分かり易く紹介してもらえる仕組みや場所。

6 総合体育館 大規模改修アイデア【委員】

*更衣室のロッカーは長尺物のロッカーがほしい。

(公共体育館はどこもボックス型で、服を丸めて入れなくてはならないのはストレス)

*館内表示は東京 2020 でも話題になったピクトグラムを多用。

*運動以外にも人々が集えるよう、喫茶スペースを充実。

洒落たカフェを展開しているBALNIBARBなどをテナントに入れても・・・

市道 17 号との間の緑のスペースも活用したアウトドアカフェなどがあると尚良し。

この緑のスペースに、休憩スペースを充実させると市民が気軽に憩える。

*キッズスペースは託児とも併用できるよう改修。

*ダンス室、トレーニング室などは演出照明機器設置。

大規模な大会誘致を想定するなら・・・

*ドーピング検査にも対応する医療対応ルーム設置。

*選手、大会関係者導線の確保。

*アリーナの一部を観客席設置できるよう移動式スタンド設置して観客定員増。

*安心安全が第一ですからアリーナの床が劣化しているのなら張り替えるなど、基本的な機能を整えることが最優先と考えます。

「武蔵野モデル」の確立、ということを前回の委員会で申し上げましたが、武蔵野モデルとは、に関して、先日のその後の議論を聞いていると「コンパクト」を最大限有効に活用するこののよう感じました。そもそも東京 2020 もコンパクトをコンセプトにしていたと思います。

コンパクトであるが故の利便性、コンパクト故に演出できる上質、高い帰属意識に基づく高い参加意欲から導かれる高いスポーツ実施率、、、そんなものを目指すのかな、と感じています。

個々の施設の改修計画も重要ではありますが、競技場、体育館、水泳場がコンパクトに集積していることを最大限有効に活用できる全体計画こそが何より重要というのが私の思うところです。

7 総合体育館大規模改修コンセプト【委員】

別紙参照

8 体育館の利用方法、対応【委員】

(1) プロの試合を積極的に誘致する。

- * Bリーグ
- * フットサル
- * バレーボール

改善点

- * 観客席のキャパアップ
- * 選手の試合後のパウダールームの改善
- * 警備のレベルアップ

(2) 松前柔道との連携

- * 武蔵野市に在住、松前氏の活用
- * 高校、大学の試合会場提供
- * 将来的に体育館での国際試合を目指す。